

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	公害対策事務管理事業			会計	款	項	目	大	小
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	環境政策・放射能対策課				
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		主管課長	染谷 忠美				

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	生活環境の保全を図る
事業内容	公害対策事業に係る事務管理を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	公害問題の苦情に対する処理、指導及びパトロールを行う上での安全を確保し、事業の円滑な推進を図る。 公害の種類、内容が年々複雑多岐に渡っている。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	
事務事業のコスト		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		4,190,760	3,943,969	3,854,590			
事業費（b）（円）	うち一般財源	99,720	67,849	81,610			
		99,720	67,849	81,610			
職員給与費(c)(円)		4,091,040	3,876,120	3,772,980			
人役・職員(人)	人役・再任用(人)	0.54	0.54	0.54			
	人役・臨職(人)						
	人役・嘱託(人)						
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H25)の改善計画	事務改善を行い経費の削減を図る
今年度(H25)に実施した取り組み	事業の必要性や効率性について検証を行った。予算執行にあたっては経費の削減に努めた。

取り組みの課題	事務改善
今後の改善計画	事務改善による経費の削減